

請求の範囲

- [請求項1] カテーテルと接続して用いられるアクセスポートであって、
液体収容部を含むポート本体と、
前記ポート本体に保持されて前記液体収容部を覆う隔膜体と、を備え、
前記ポート本体は、前記液体収容部に接続し前記液体収容部を前記カテーテルの内部に連通させる接続通路を含み、
前記接続通路が前記液体収容部へ接続する接続位置での前記接続通路の軸方向に沿った断面における、前記隔膜体の前記液体収容部とは反対側となる面と前記液体収容部の内面との間の前記軸方向に垂直な方向への長さが、前記軸方向に沿って前記液体収容部の半分を超える傾斜領域内にて、前記接続位置から離間するにつれてしだいに小さくなっていく、アクセスポート。
- [請求項2] 前記ポート本体は、前記液体収容部の底面を形成する底壁部と、前記液体収容部の側面を形成する側壁部と、を有し、
前記側壁部は、前記底壁部から離間して設けられ且つ前記底面と対面する対向誘導面を有した突出部を有し、
前記接続通路は、前記対向誘導面と前記底面との間となる位置において前記側面に開口している、請求項1記載のアクセスポート。
- [請求項3] 前記対向誘導面は、前記対向誘導面が前記底面と対面する方向と前記軸方向との両方に垂直な幅方向における中央部に、前記底面から離間するように凹んだ凹面を有している、請求項2記載のアクセスポート。
- [請求項4] 前記ポート本体は、前記液体収容部の底面を形成する底壁部と、該底壁部から延び出し前記液体収容部の側面を形成する側壁部と、を有し、
前記側壁部は、周方向に並べられた一対の平坦壁部を含み、
前記接続通路は、前記一対の平坦壁部の間となる位置において前記

側面に開口し、

前記底壁部は、該底壁部から前記側壁部が延び出す方向と平行な方向からの観察において、前記接続位置に向けて線状に延びる誘導リブを有する、請求項 1～3 のいずれか一項記載のアクセスポート。

[請求項5] 前記ポート本体は、前記液体収容部の内面と前記接続通路とを形成する表層部材を有し、

前記表層部材は、前記液体収容部の内面と前記接続通路との間を継ぎ目無しで接続されている、請求項 1～4 のいずれか一項記載のアクセスポート。

[請求項6] 前記接続通路の前記軸方向に垂直な断面において、前記ポート本体の内面は、前記ポート本体の前記内面に対向する下面に沿った方向における両外方において前記隔膜体に接近するように前下面に対して傾斜している、請求項 1～5 のいずれか一項記載のアクセスポート。

[請求項7] 前記接続通路の前記軸方向に垂直な前記断面において、前記内面は U 字状に延びている、請求項 6 記載のアクセスポート。

[請求項8] 前記隔膜体の前記液体収容部とは反対側となる面は、前記軸方向において前記接続位置から離間する側に位置する第 1 面と、該第 1 面に対して前記軸方向において前記接続位置に接近する側に位置する前記第 1 面に対して傾斜した第 2 面と、を有し、

前記軸方向に沿った前記第 1 面の長さは前記軸方向に沿った前記第 2 面の長さよりも長く、

前記第 1 面は、前記軸方向において前記接続位置に接近するにつれて前記液体収容部の内面から離間する側へ向かうように前記軸方向に対して傾斜し、

前記第 1 面の前記軸方向に対する傾斜角度は、前記第 2 面の前記軸方向に対する傾斜角度よりも大きい、請求項 1～7 のいずれか一項記載のアクセスポート。

[請求項9] 前記ポート本体は、内蔵された金属コイルを有する、請求項 1～8

のいずれか一項記載のアクセスポート。

[請求項10] 前記ポート本体は、前記液体収容部の周囲となる位置に互いから離間して設けられた少なくとも二つの金属コイルと、該金属コイルとそれぞれ電氣的に接続した少なくとも二つの発光体と、を有する、請求項1～9のいずれか一項記載のアクセスポート。

[請求項11] 前記ポート本体は、前記液体収容部の底面を形成する底壁部と、前記液体収容部の側面を形成する側壁部と、を有し、
前記少なくとも二つの金属コイルは、前記側壁部に内蔵されている、請求項10記載のアクセスポート。